

東日本大震災 そして願うこと

この度の東日本大震災におきまして、
亡くなられた多くの方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。
そして、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

失われてしまった多くの尊い命、悲しみが止まりません。

身体一つ

それ以外の自分のすべてを一瞬にして波に流されてしまうという事
それがどういう事なのか、その寂寥感を想像する事すらできません。

でもたとえ思い出の詰まったアルバムは失われても

心の中のアルバムと明日という希望は

失われる事はないとどうか信じさせて下さい。

痛みを分かち合うだなんておこがましいかもしれませんが。

でも今ここに生きる私たちの歩み出した一步を受け取って下さい。

被災地の復興と

再びその大地に生きる皆さまの笑顔を取り戻す為の道筋への一步を。

5年 10年と 長い道のりかもしれません。

でも、皆さまに一日そして一日と平穏な時が訪れることを

以前より更に活気が溢れ

安心して暮らせる

実り豊かで美しい東北が再生されることを願わずにはられません。

世界中の祈りが東北へ、大きな愛とエネルギーが注がれています。

そして必ず春はやって来ます。

Atelier la Primavera

アトリエ・ラ・プリマヴェーラ



Botticelliの MARIAより
{祈り} 陶板画 by Rieko Kawai

ご挨拶

300年に一度とも云われるこの未曾有の大災害が
今を生きる私たちの日本にやってきました。
なぜ、遠い国ではなく私たちの住む日本なのか
なぜ、もっとも準備され訓練された海岸地域が津波に飲み込まれてしまったのか。
自然とは何か、原発とは何か、生きていくとはどういうことか、共存とは…
震災の日から、頭の中にたくさんの事が駆け巡る日々ではなかったでしょうか。
夢であってほしいと思います。でも変える事はできない現実です。
変えられるのはひとりひとりの意識、そして私たちの未来…



書家 和田祐美子さま製作

「鎌倉アート・クラフト市」の為に描いて下さった、一メートル四方の大きな看板作品が
会場の壁中央に飾られました。被災地の地形から炸裂する混沌と苦悩と共に、
懸命に生き、支え合う人々や、救助犬の写真などが貼め込まれている力作です。

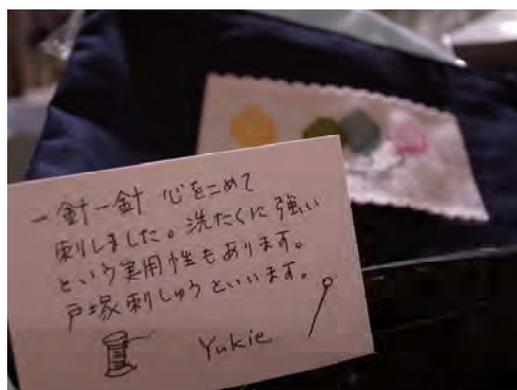
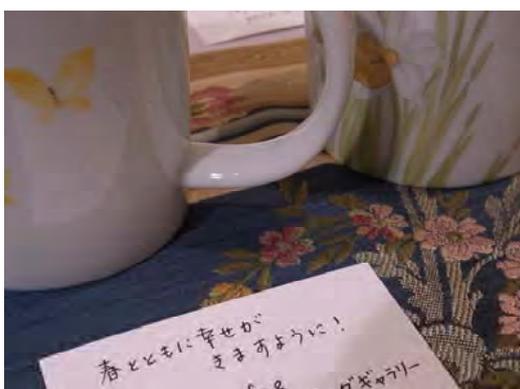
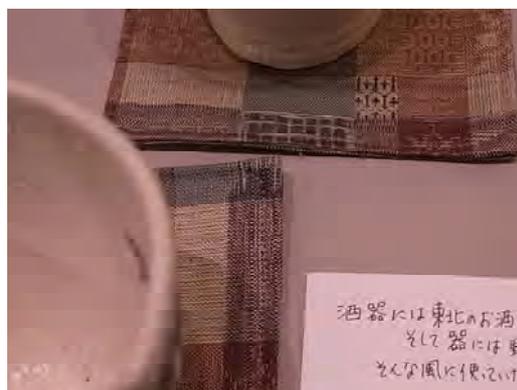
「動けば変わる」

ボランティアのNPO法人「め組ジャパン」が掲げていたこのキャッチフレーズにぐら
りと心が動揺しました。そして周囲の方々から自宅に集めた支援物資を搬送する
手配の傍ら、この企画を立ち上げました。会場が決まり、準備を開始したのは4月
の一日、開催日からわずか三週間前の事でした。
準備に奮闘する中、ひとりまたひとりと、次第にバザーにエントリーして下さる方

々、お手伝いを申し出て下さる方々が集まり、そうして私自身、皆さまからたくさんのエネルギーをいただき動き出す事が出来ました。



収益全額を義援金へという主旨にもかかわらず、多くのアーティストの方々がご自分の手がけた大切な作品を出品、さまざまな店舗や多くの方々が商品やお品物を提供して下さいました。





また日程が迫る中での呼びかけにも拘わらず、さまざまな演奏家の方々が無償で生演奏を引き受けて下さり、音楽の素晴らしいエネルギーを奏でて下さいました。



23日初日の天候は雨、時折激しく夜になっても止むことはないほど、一日中降り続いていました。私にはそれがまるで突然命を絶たれてしまったあまりにも多くの方々の止まらない悲しみの涙のように思えました。

そして二日目の24日は一変して青空の広がる穏やかな春らしい一日となり、会場やロビーにも光が差し込みました。「被災地へ届けたい・・・」、皆さまのその想いが励まされ、なにか包まれ見守られたような気が致しました。

この日のギターのアコースティックの奏でる弦は軽やかに舞い、リコーダーが優しく会場のロビーに響き渡りました。



もちろん雨空に沿うようなジャズの歌声も、雨音に負けないゴスペルの大合唱も太鼓もきっと被災地へ届いた事と思います。





ひとりが出来る事は小さな事かもしれませんが、それは未知数であるということ
ひとりひとりの行動が今こそ、問われているこの時
確実にひとりひとりの意識が、この鎌倉アート・クラフト市の場で
ひとつの大きなエネルギーを持って動き出した事を、今実感しております。



第一回鎌倉アート・クラフト市に、ご参加、ご協力下さいました皆さま、ご来場下さいました皆さまに心より感謝申し上げます。ここ鎌倉から被災地へ、皆さまの大きな愛とエネルギーを届ける事ができた事と信じております。

また、この企画を実現する事ができましたのはひとえに、ここ鎌倉駅からも近く、美しい段葛に面した素晴らしい環境の場を無償で提供して下さいました、鶴ヶ岡会館さまのご協力の賜でございます。謹んでお礼申し上げます。

参加者&協力者リスト:

<アーティスト部門>

森屋純子(陶芸家)	陶芸作品	器等	
水戸 愛(陶芸家)	陶芸作品	花入れ 水盤等	ATELIER310/ハイスト 陶芸教室
田中光代(陶芸家)	陶芸作品	染付鉢等	桜のポストカード 陶芸さくら舎
(陶芸家)	陶芸作品	練りこみ組皿 盛り鉢	工房 繪(かい)
岩田 杏	陶芸作品	手付きカップ	
神谷陽子	染付作品	小鉢	
河合りえ子	絵付作品	薔薇小皿	アトリエ・ラ・プリマヴェーラ
三石星恵	絵付作品	金彩トレー 雑貨等	
城田慈子	絵付作品	マグカップ スプーン	
安藤みのり	絵付作品	マグカップ	
荒木典子	絵付作品	小物入れ	
酒井真美	エッグアート		
十束真弓	ブリザーブドフラワー		ラ・フルール・エーゼ
岡崎昭子	ブリザーブドフラワー	ビーズアクセサリー	
西田久仁子	ビーズアクセサリー	指輪とストラップ	
S. Yukie	戸塚刺繍	ポーチ・タオル・ティッシュケース等	
木村清美	九重織	マフラー	
小橋由紀	フラワーリース		アトリエ ゼファー
渡辺あきお(画家)	ポストカード・便せん・メモ帳など		
岩城(宝飾デザイナー)	腕時計 万年筆		エル ナハムキン イワキ
小川ひろ(デザイナー)	絵画		アトリエ ブルックス
岩田恵	カルトナーージュ	小物入れ等	
八代伊都子	手縫い	ポーチ	
スミオカコウスケ	手染め絹	ネクタイ	
小林万里子	ブックカバー、ブローチ等		
玉木宏美	シークラスと貝のテーブルライト&アクセサリー		

<商品部門>

ガレリア645	有田焼陶器65点
パウル鎌倉	絵画約30点
ALEXWAN	靴 おもちゃ 雑貨等
蝶や	民芸雑貨
山口早苗	ペット用品・雑貨等
竹野祐子	キッチン雑貨等
室田孝代	キッチン雑貨等
ロータスリーフ	レターセット

<お菓子部門>

関根宏子	手作り	フロランタン
祐子	手作り	クッキー
土屋美枝子	手作り	クッキー

<協力者>

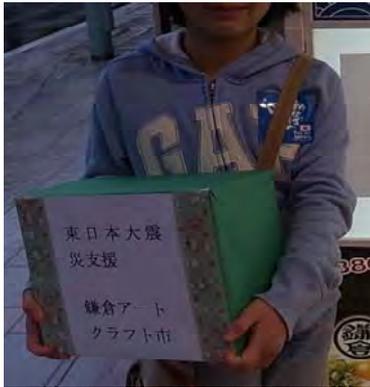
鶴ヶ岡会館	松岡社長	開催場所提供
鶴ヶ岡会館	高木専務	アドバイザー及び会計監査
鶴ヶ岡会館	葛西さま	アドバイザー及び会場設備
鶴ヶ岡会館	松岡遊亀	会場設備
防災機器エンジニア	河合宏宣	会計 管理
書家	和田祐美子	鎌倉アート・クラフト市の書&デザイン
鎌倉高校英語教師	本間佳子	支援ライブ演目の書&デザイン
女優	白都真理	演奏者コーディネート
JAZZ CLUB DAPHNE	まきのさま	演奏者コーディネート
写真愛好家	堀江洋子	花の写真ディスプレイ
陶彩館	佐藤達郎	会場テーブルクロス貸し出し 他

♪生演奏:

クラシックギター	小原一晃
弾き語り	金澤佳子(歌) 上松翔一(ジャンベ)
ゴスペルグループ	Joy Kamakura Community Choir(カトリック雪の下教会会館)
鎌倉リコーダーコンソート	アンサンブルBee 有志
JAZZ CLUB DAPHNE	横山達治(Perc) 片野吾朗(Bass)
	田近香子(KB) 市川 愛(Vo)

<会場お手伝い> 神谷陽子 蝶や 岩田恵 岩田杏 酒井真美 神谷仁美 木村清美
一倉満子 上田美津子 小川ひろ 室田孝代 玉木宏美 田中陽向子
河合宏宣

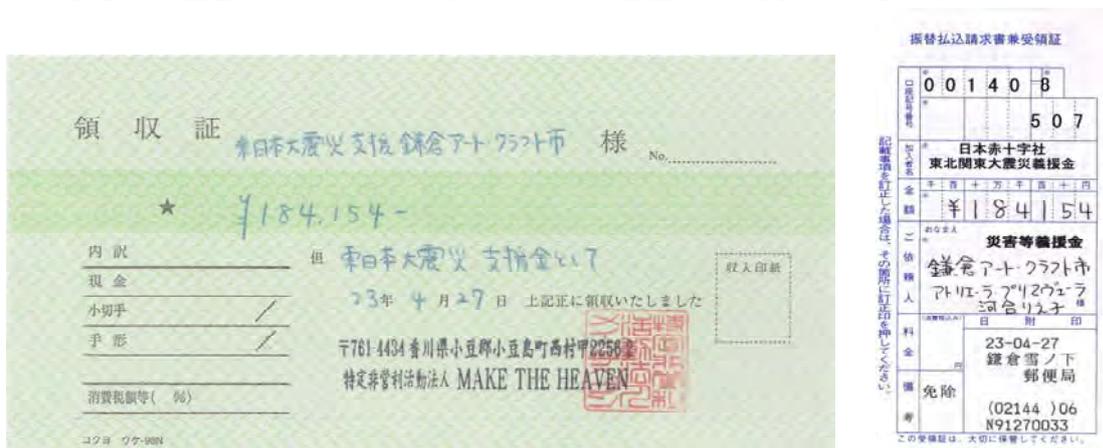
<会計監査報告>



4月27日午後1時より、鶴ヶ岡会館2階ゲストルームにて、
 鶴ヶ岡会館高木専務さまに会計監査をお願い致しました。
 バザーの販売伝票と収益金の照合、
 4箱設けました募金箱を、お立ち会いのもとで開封、集計致しました。
 その結果、全収益金は下記の金額に相違ない事を確認して頂きました。

全収益金: 金 ¥368,308-

同日の27日、日本赤十字社とNPO法人め組JAPANへ
 (二等分した金額¥184,154-をそれぞれ)送金させていただきました。



NPO法人 MAKE THE HEAVENでは、被災者への救援活動、被災地の復興活動を全面的にサポートしていくことを決め、「め組JAPAN」というチームを立ち上げました。め組JAPANは、「宮城県石巻市」に拠点を作り、石巻の救援支援を中心として活動を行っています。

Atelier la Primavera
 アトリエ・ラ・プリマヴェーラ